

## 随意契約結果書及び契約の内容

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 業務の名称                        | 令和3年度 鹿野川ダム水質改善等検討業務  |
| 業務概要                         | 本業務は、鹿野川ダム及び下流河川の水質改善を目的として、アオコ発生抑制対策、溶出抑制対策及び選択取水設備の効果検証を行うとともに、トンネル洪水吐について、下流河川へ与える影響等の検証を行うものである。  |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 肱川ダム統合管理事務所長 清水 宰<br>肱川ダム統合管理事務所 愛媛県西予市野村町野村8-153-1   |
| 契約年月日                        | 令和3年7月20日   |
| 契約業者名                        | (株)建設技術研究所 四国支社   |
| 契約業者の住所                      | 高松市紺屋町1-3   |
| 契約金額                         | 26,994,000円 (税込み)   |
| 予定価格                         | 26,994,000円 (税込み)   |
| 落札率                          | 100.00 %  |
| 随意契約によることとした理由               | <p>本業務は、鹿野川ダム及び下流河川の水質改善を目的として、アオコ発生抑制対策、溶出抑制対策及び選択取水設備の効果検証を行うとともに、トンネル洪水吐について、下流河川へ与える影響等の検証を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、鹿野川ダム貯水池内の水質予測等において、高度で専門的な技術が要求されることから、公平性透明性及び客観性が確保される(簡易)公募プロポーザル方式による選定を行うものとした。</p> <p>公募により技術提案書の提出を求めたところ、3者からの提出があり、これを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致した提案であると認められたため、上記業者を特定したものである。</p> <p>よって会計法29条の3第4項及び、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、随意契約を行うものである。</p> |
| 業務場所                         | 肱川ダム統合管理事務所   |
| 業種区分                         | 土木関係建設コンサルタント業務   |
| 履行期間(自)                      | 令和3年7月21日   |
| 履行期間(至)                      | 令和4年3月25日   |
| 再就職の役員の数                     |   |
| 備考                           | 「入札情報サービス(PPI)( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> )にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」  |